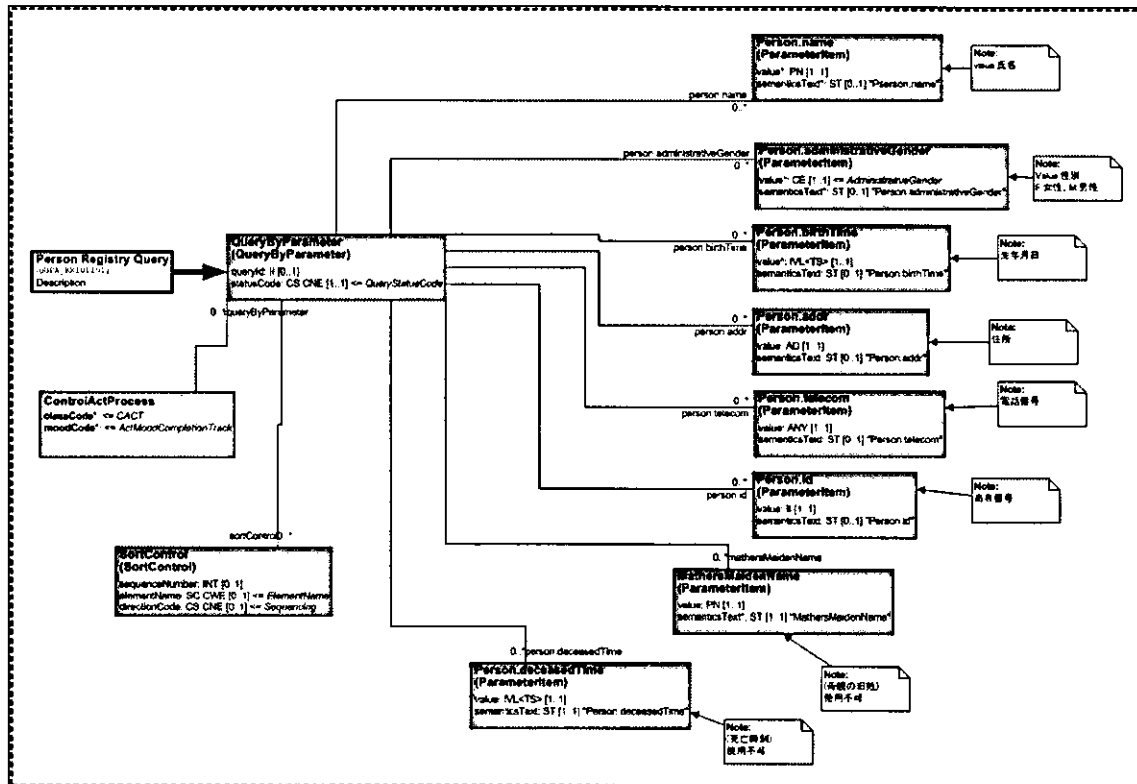


4. メッセージマッピングと詳細化メッセージ情報モデル

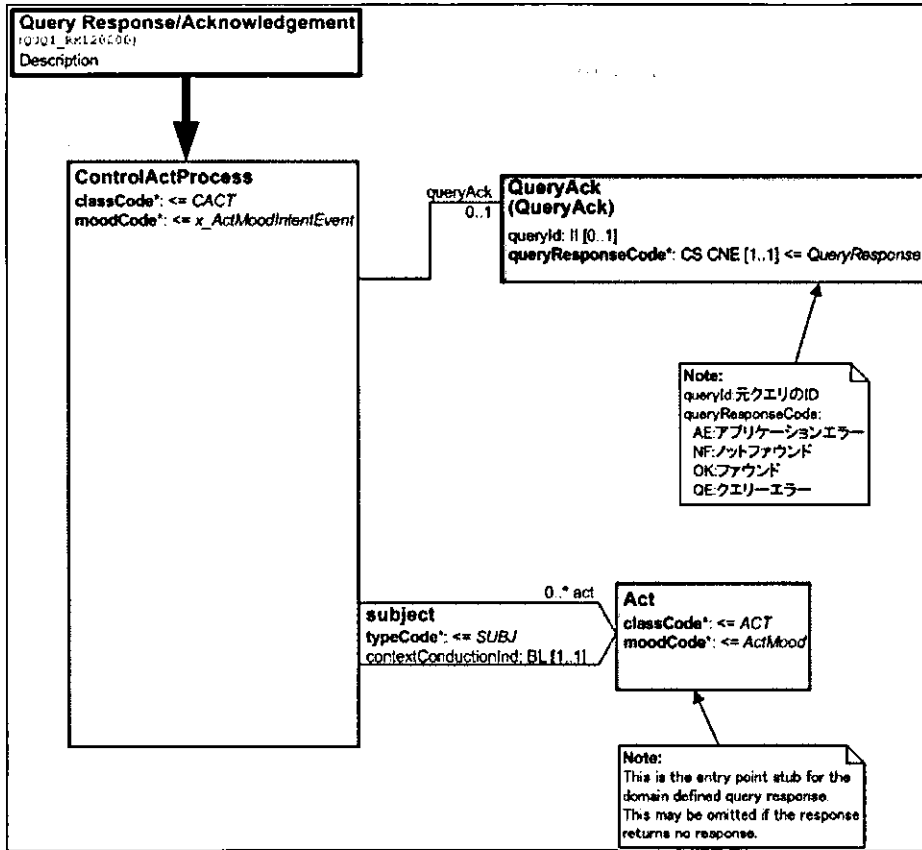
以下に、開発したメッセージの詳細化メッセージ情報モデル、及び、データ項目のマッピングを示す。

4.1. 患者検索

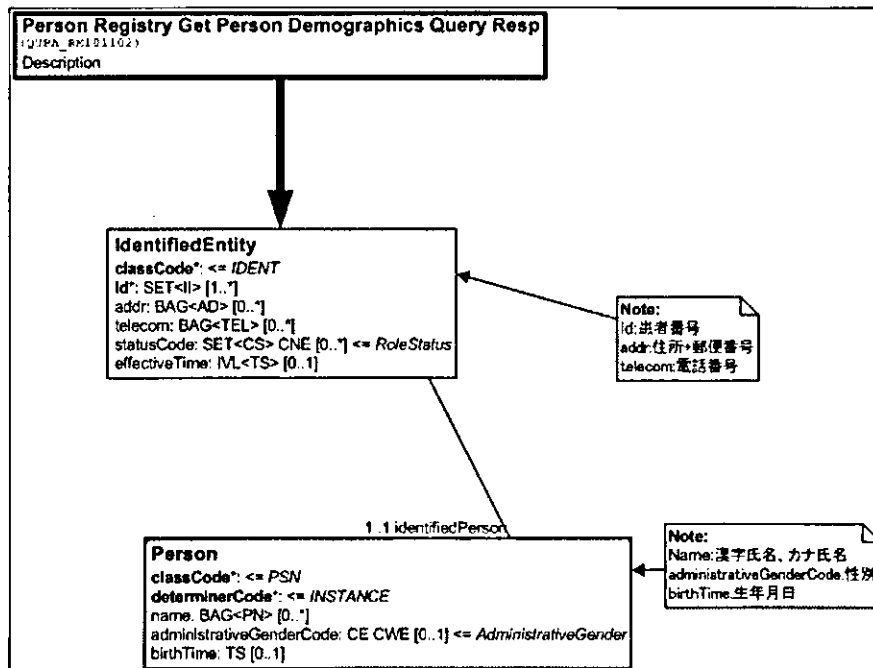
患者検索メッセージ (QUPA_RM101101)



患者検索応答メッセージ (QUQI_RM120000)

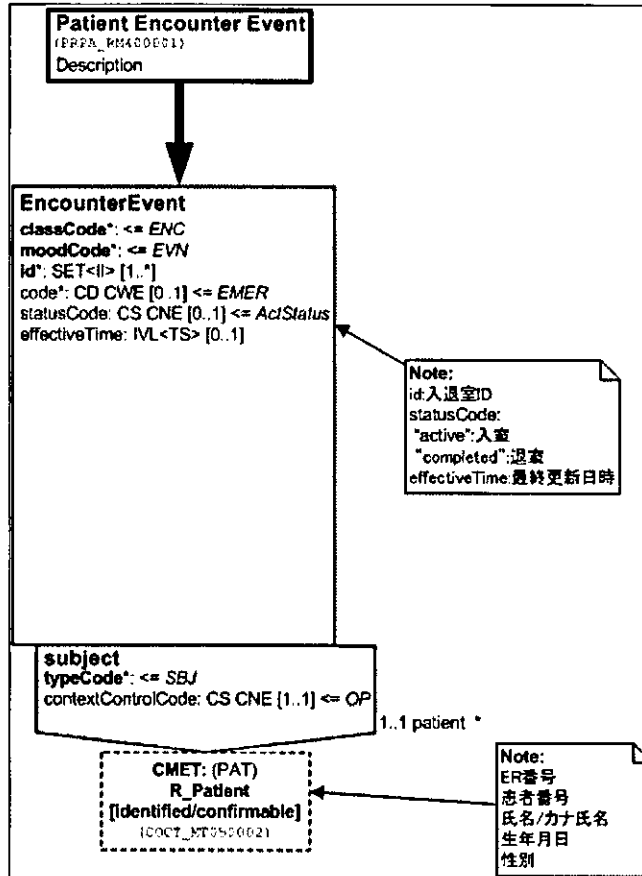


患者検索応答メッセージペイロード (QUQA_RM101102)

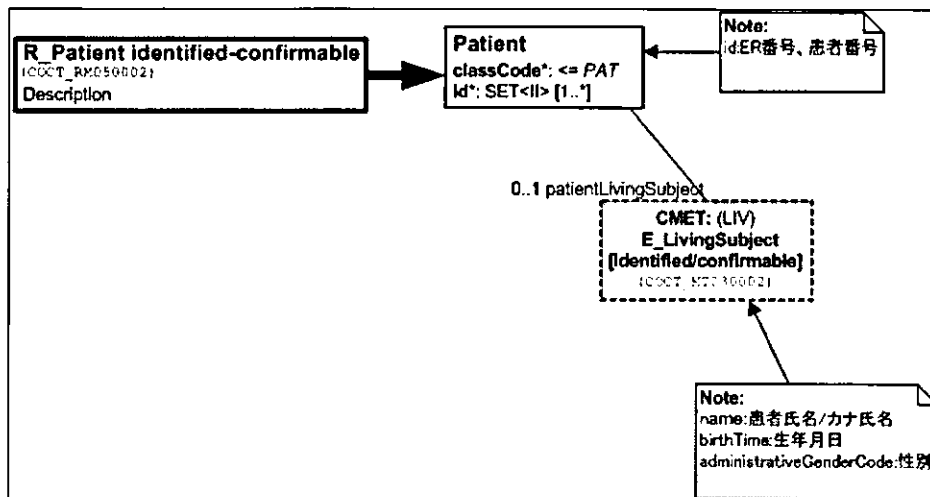


4.2. 救急部入退室

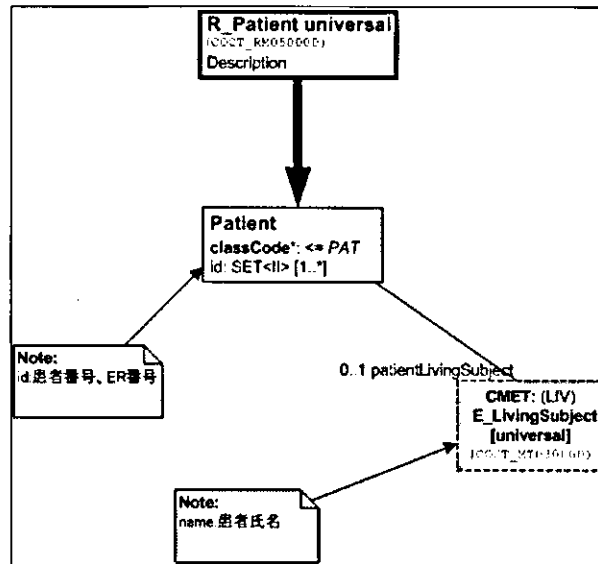
患者入退室管理 (PRPA_RM400001)



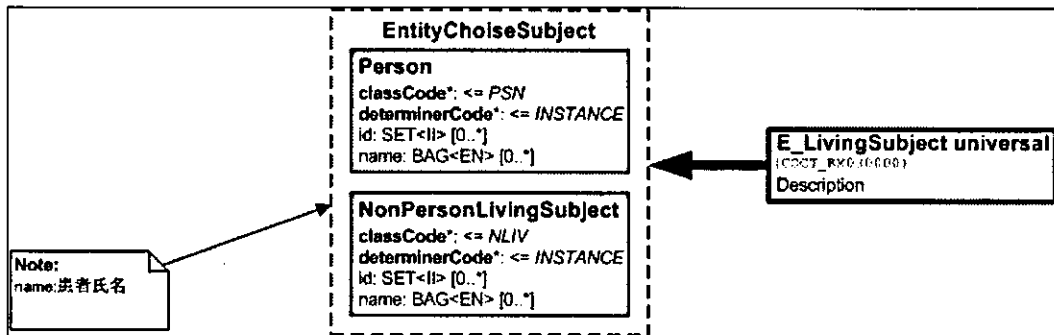
患者情報 CMET (COCT_RM050002)



患者情報 CMET (COCT_RM050000)

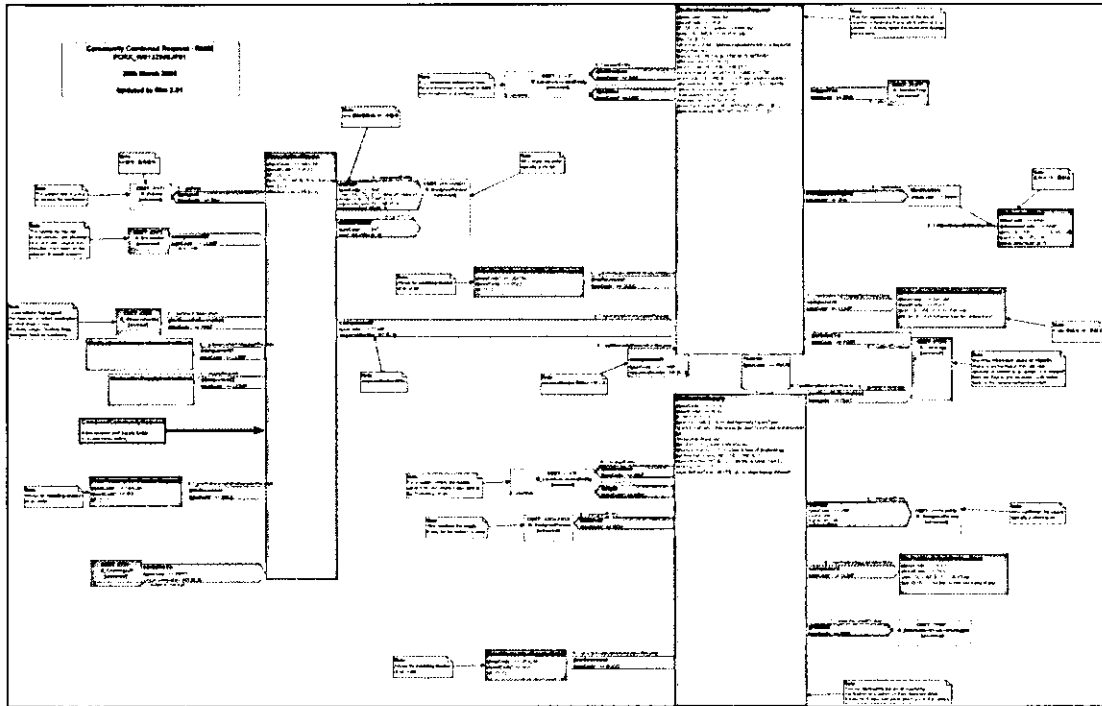


患者(人)情報 CMET (COCT_RM030000)

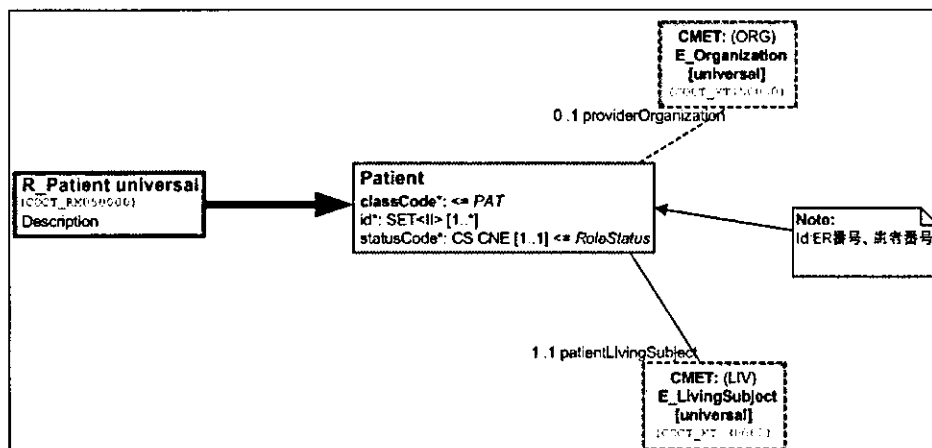


4.4. 注射オーダ補足入力

注射オーダ (PORX_RM132000)

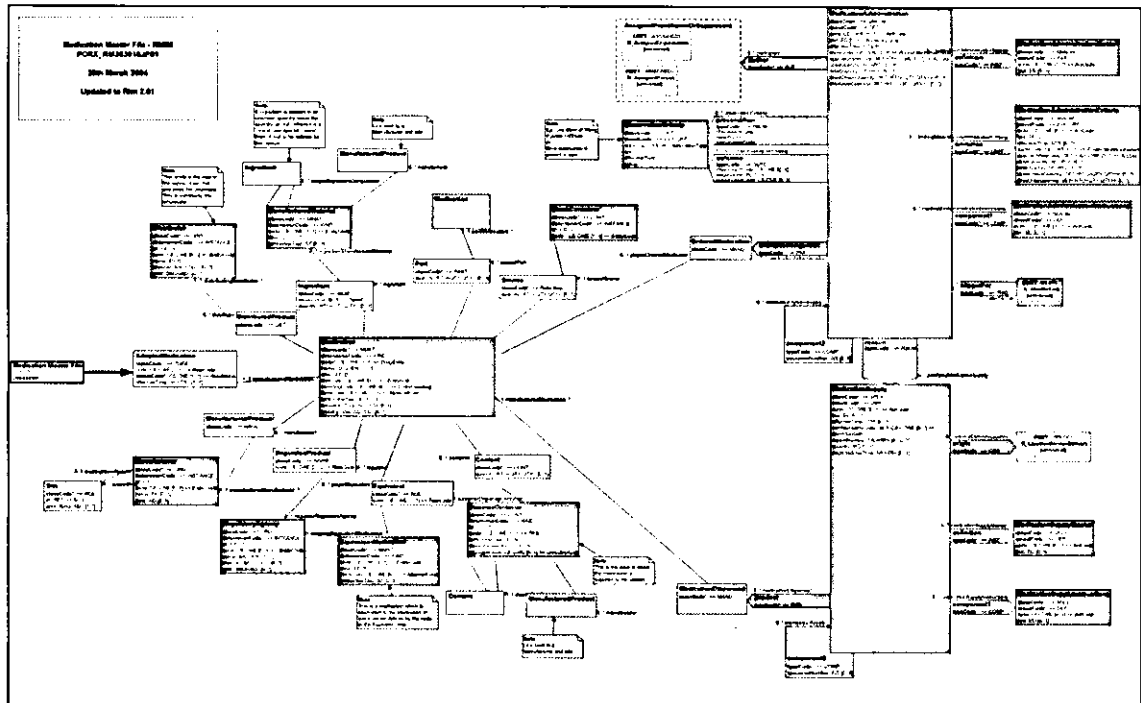


患者情報 CMET (COCT_RM050000)



4.5. 薬剤マスタ情報

薬品マスタ情報 (PORX_RM203010JP01)



厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）
総合研究報告書

電子カルテの相互運用に向けた HL7 メッセージの開発および
管理・流通手法に関する研究

資料 17 薬品マスタメッセージインタラクション設計書

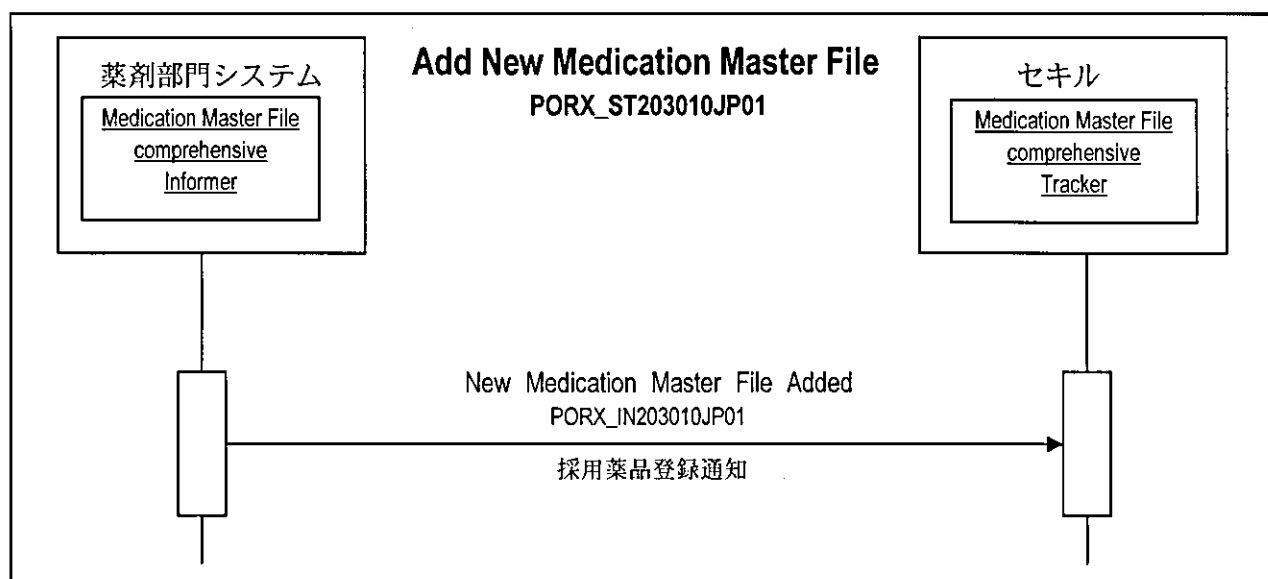
薬品マスタメッセージインタラクション設計書

1. メッセージインタラクション

HL7バージョン3 投票パッケージ6では薬品マスタメッセージのインタラクションは定義されていないため、今回は独自に定義し、レルムコード”JP”、バージョン番号”01”を付け対応した。

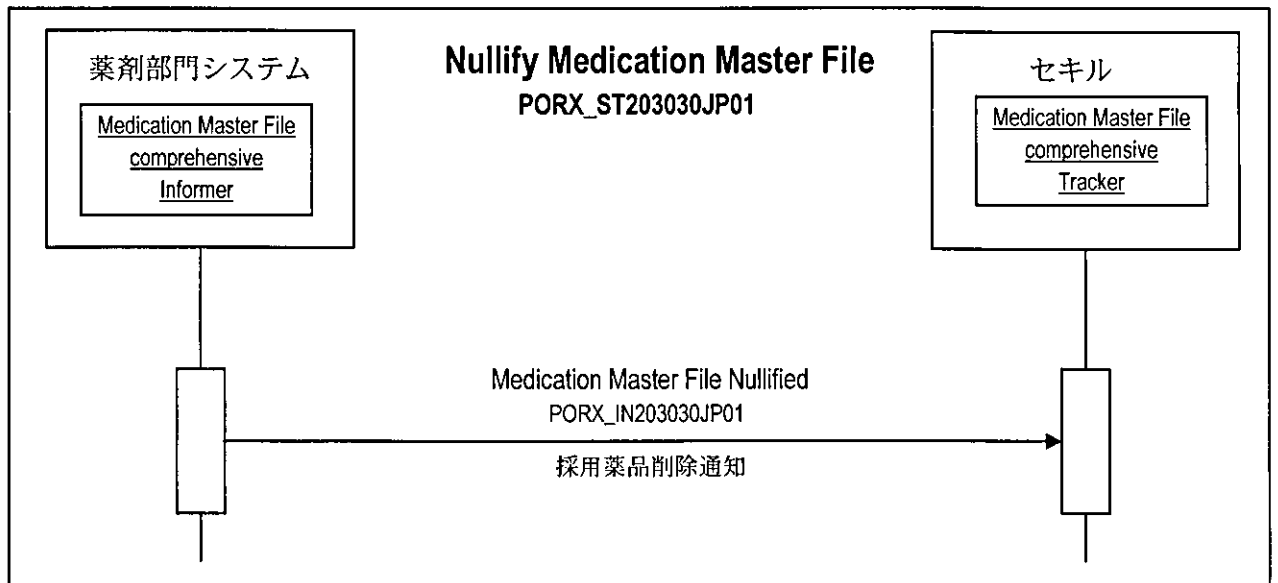
1.1 新規薬品登録

薬剤師が薬品マスタメンテナンスシステムにおいて薬品を登録後、登録確定操作を行なうと、採用薬品登録メッセージがセキルシステムに送信される(PORX_IN203010JP01)。



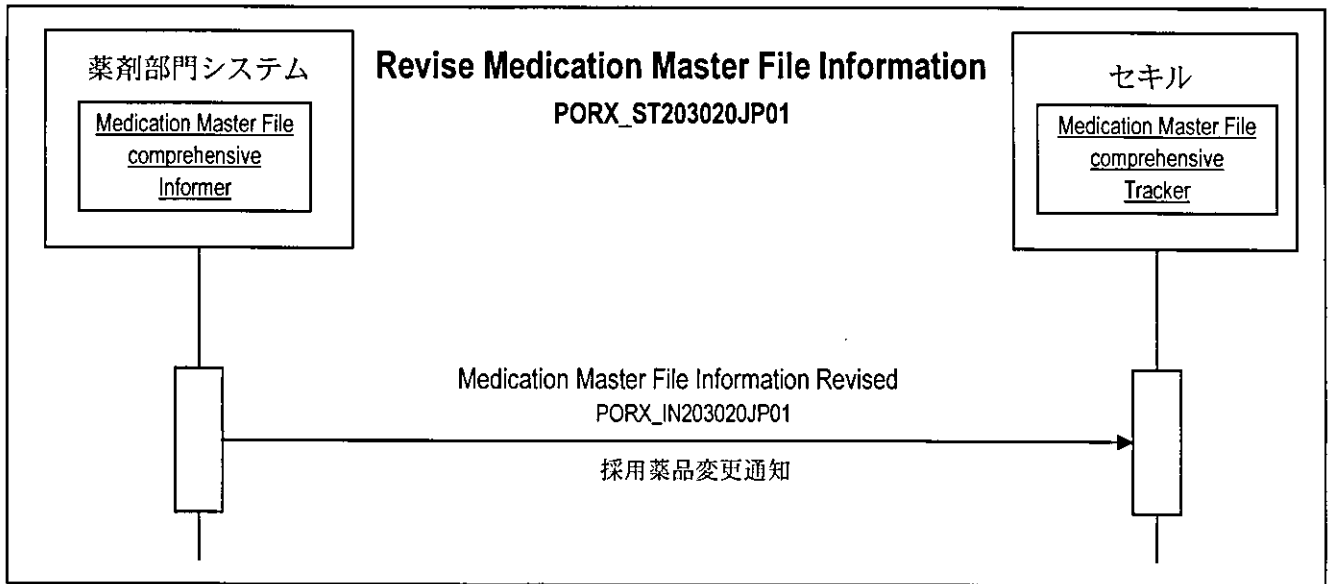
1.2 薬品削除

薬剤師が薬品マスタメンテナンスシステムにおいて薬品を削除後、削除確定操作を行なうと、採用薬品削除メッセージがセキルシステムに送信される(PORX_IN203030JP01)。



1.3 薬品情報変更

薬剤師が薬品マスタメンテナンスシステムにおいて薬品情報を更新後、更新確定操作を行なうと、採用薬品変更メッセージがセキルシステムに送信される(PORX_IN203020JP01)。



2. インタラクションリスト

(1) 採用薬品登録

New Medication Master File Added(PORX_IN203010JP01)

Sending Application Role:	Medication Master File Comprehensive Informer	(PORX_AR203001JP01)
Receiving Application Role:	Medication Master File Comprehensive Tracker	(PORX_AR203002JP01)
Trigger Event:	New Medication Master File Added	(PORX_TE203010JP01)
Transmission Wrapper:	Send Message Payload	(MCCI_MT000100)
Control Act Wrapper:	Registry – role target	(MFMI_MT700701)
Message Type:	Medication Activate	(PORX_MT203010JP01)

(2) 採用薬品削除

Medication Master File Nullified (PORX_IN203030JP01)

Sending Application Role:	Medication Master File Comprehensive Informer	(PORX_AR203001JP01)
Receiving Application Role:	Medication Master File Comprehensive Tracker	(PORX_AR203002JP01)
Trigger Event:	Medication Master File Nullified	(PORX_TE203030JP01)
Transmission Wrapper:	Send Message Payload	(MCCI_MT000100)
Control Act Wrapper:	Registry – role target	(MFMI_MT700701)
Message Type:	Medication Nullify	(PORX_MT203030JP01)

(3) 採用薬品変更

Medication Master File Information Revised (PORX_IN203020JP01)

Sending Application Role:	Medication Master File Comprehensive Informer	(PORX_AR203001JP01)
Receiving Application Role:	Medication Master File Comprehensive Tracker	(PORX_AR203002JP01)
Trigger Event:	Medication Master File Revised	(PORX_TE203020JP01)
Transmission Wrapper:	Send Message Payload	(MCCI_MT000100)
Control Act Wrapper:	Registry – role target	(MFMI_MT700701)
Message Type:	Medication Revise	(PORX_MT203020JP01)

厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）
総合研究報告書

電子カルテの相互運用に向けた HL7 メッセージの開発および
管理・流通手法に関する研究

資料 18 薬品マスタメッセージ HL7 RIM マッピング

薬品マスタメッセージ HL7 RIM マッピング

1. マッピング

新処方オーダーリングシステムのために、現行システムで使用されている薬品マスタと薬品関連マスタの項目から不要項目の洗い出しを行ない、HL7 V3 薬品マスタメッセージにマッピングした。その際、薬品マスタの項目として不適切だと考えられるものが存在しており、それらについては、別マスタと考え別メッセージで対応した。

対照としたマスタ

- ・薬品マスタ
- ・単位マスタ
- ・薬品別称マスタ
- ・薬品置換マスタ
- ・容器サインマスタ
- ・容器包数マスタ
- ・処方コメントマスタ

定義したメッセージ

- ・薬品マスタメッセージ
- ・禁忌・相互作用マスタメッセージ
- ・医療材料マスタメッセージ
- ・用法マスタ（保留）

1.1. 薬品マスタメッセージへのマッピング

薬品情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_4	薬品コード	Medicaiton.code(CE)
YAKUHIN_69	HOT コード	Medicine.code(CE) 代替コード。現行はYJコードとなっているが、HOT コードとする。
YAKUHIN_58	識別コード	Medicaiton.code(CE)
YAKUHIN_5	院内薬品名カナ (旧薬品名)	Medicine.name(BAG<EN>) use="SYL"

YAKUHIN_6	院内薬品名 (旧薬品名)	Medicaiton.name(BAG<EN>) use="IDE"
YAKUHIN_65	商品名カナ (旧院外薬品名)	Medicine.name(BAG<EN>) use="SYL"
YAKUHIN_66	商品名 (旧院外薬品名)	Medicaiton.name(BAG<EN>) use="IDE"
MEDALIAS_1	薬品カナ別称	Medicaiton.name(BAG<EN>) use="SYL" 複数設定可能。
YAKUHIN_77	注射 WS 記載用薬品名	Medicaiton.name(BAG<EN>) use="IDE"
YAKUHIN_17	保存方法	Medicaiton.handlingCode(CE)
YAKUHIN_16 YAKUHIN_78	剤形区分 (剤形区分、剤形区分2を統合)	Medicaiton.formCode(CE)
YAKUHIN_57	色・形	Medicaiton.desc(ED) 未使用
YAKUHIN_7 YAKUHIN_8 YAKUHIN_9	薬効コード (薬効コード①～③を統合)	Equivalent Medicaiton (CE) Medicine (元) に粉砕不可代替薬品として関連する Role (Equivalent) をスコープする EquivalentMedicine の code 属性として表現。 複数設定可能。
YAKUHIN_39	粉砕不可代替薬品コード	Equivalent Medicaiton (CE) Medicine (元) に粉砕不可代替薬品として関連する Role (Equivalent) をスコープする EquivalentMedicine の code 属性として表現。 セットするコードは薬品コード。 複数設定可能。
MEDREPLACE_2	置換薬品コード	Equivalent Medicaiton (CE) Medicine (元) に置換薬品として関連する Role(Equivalent) をスコープする EquivalentMedication の code 属性として表現。 セットするコードは薬品コード。 複数設定可能。

NEW	後発医薬品フラグ	Equivalent Medicaiton (CE) Medicine (元) に置換薬品として関連する Role(Equivalent) をスコープする EquivalentMedication の code 属性として表現。 後発品の元になる薬品 (新薬) 情報の有無で後発品かどうかを判断する。 複数設定可能。
YAKUHIN_52 YAKUHIN_53 YAKUHIN_54 YAKUHIN_99	有効成分コード (同一成分薬品コード①~③、重複チェックを統合し、名称変更)	EquivalentMedicine.code(CE) Medicine の Role である Ingredient をスコープする ManufacturedMaterial の code 属性として表現。 定義した有効成分コードを用い、薬品同士の重複チェックを行う。 複数設定可能。 現行は未使用。
NEW	容器単位量	Content.quantity(RTO<PQ,PQ>) 予製剤 (予包剤) に含まれる薬品量は容器に対する薬品量の比として表現できる。例えば、ある容器 (薬包紙) に 1 g のアルサミン顆粒が含まれていれば、含有物関係量は 1 g : 1包と表現できる。
NEW	容器単位	Content.quantity.unit(RTO<PQ,PQ>) の分子の PQ の unit (CS)。
YAKUHIN_22	力価単位量	Ingredient.quantity(RTO<PQ,PQ>) 力価は薬品量 (ソースEntity) と有効成分量 (ターゲットEntity) の比で表現することができる。(なお、力価単位量は薬価単位当たりで記載されている) 例えば、ある薬品 (Medicine) 0.6ml に 75mg の FeSO4 (ManufacturedMaterial) が含まれていれば、含有物関係量は 75mg : 0.6ml と表現できる。
YAKUHIN_23	力価単位	Ingredient.quantity(RTO<PQ,PQ>) の分子の PQ の unit (CS)。
NEW	オーダー単位	MedicaiotnAdministration.doseQuantity(IVL<PQ>) の unit (CS)。
YAKUHIN_35 YAKUHIN_82	規制区分 (毒劇区分)	RegulatoryProduct.code(CE) 複数設定可能。

	特殊薬剤区分から 名称変更)	後述の「規制区分について」を参照
PCSTRUCT_4	子薬品コード	Medicaiton.code(CE) 薬品コードと同様の扱いとする。 後述の「親子薬品について」を参照
PCSTRUCT_5	子数量	Part(PertOf).quantity(RTO<PQ,PQ>)
PCSTRUCT_6	子単位	Part(PertOf).quantity.unit(RTO<PQ,PQ>)の分子 の PQ の unit (CS)。

薬品管理情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_73 YAKUHIN_102	採用区分 (採用形態、約束 区分フラグを統合 し、名称変更)	AdoptedMedicine.code(CE) 医療用医薬品(一般薬)、漢方方剤、約束処方、治 験薬、試薬
YAKUHIN_1 YAKUHIN_3 YAKUHIN_14	状態区分 (削除区分、新旧 区分、処理区分を 統合)	AdoptedMedicine.statusCode SET<CS>
YAKUHIN_10	使用開始日	AdoptedMedicine.effectiveTime(IVL<TS>)
YAKUHIN_11	使用終了日	AdoptedMedicine.effectiveTime(IVL<TS>)

投薬情報

項目番号	項目名	マッピング
YAKUHIN_44	用法日数	MedicationAdministration.effectiveTime(IVL<TS>) 最大投与日数。
YAKUHIN_56	投与経路 (注射手技から 名称変更)	MedicationAdministration.routeCode(CE)
YAKUHIN_70	科限定コード	AssignedOrganization.id.extention MedicationAdministration に Participation(PRF)で 関連する CEMT : R_AssignedOrganization.AssignedOrganization の

		id 属性として表現。 複数設定可能。
YAKUHIN_75	コメント	MedicationAdministrationInstruction.code (CD) MedicationAdministration に ActRelationship(INST) で 関 連 す る MedicationAdministrationInstruction の code 属性 で表現。 不足情報については Text で表現する。 複数設定可能。
YAKUHIN_71	医師限定コード	AssignedPerson.id MedicationAdministration に Participation (PRF) で 関連する CMET:R_AssignedPerson.AssignedPerson の id 属性 として表現。 複数設定可能。
YAKUHIN_46 YAKUHIN_48 YAKUHIN_50	小児科 1 回量 精神科 1 回量一 般 1 回量	MedicationAdministration.doseQuantity 小児科、精神科、それ以外の診療科、で行われる投薬 行為は MedicationAdministrationのComponentである MedicationAdministrationにParticipation (PRF)と して関連するCEMT R_AssignedOrganizationで区 別する。
YAKUHIN_45 YAKUHIN_47 YAKUHIN_49	小児科 1 日量 精神科 1 日量一 般 1 日量	MedicationAdministration.doseCheckQuantity 小児科、精神科、それ以外の診療科、で行われる投薬 行為は MedicationAdministrationのComponentである MedicationAdministrationにParticipation (PRF)と して関連するCEMT R_AssignedOrganizationで区 別する。
YAKUHIN_93 YAKUHIN_94 YAKUHIN_95 YAKUHIN_96 YAKUHIN_97 YAKUHIN_98	小児科 1 回量 (極量) 精神科 1 回量 (極量) 一般 1 回量 (極量)	MedicationAdministration.maxDoseQuantity 小児科、精神科、それ以外の診療科、で行われる投薬 行為は MedicationAdministrationのComponentである MedicationAdministrationにParticipation (PRF)と して関連するCEMT R_AssignedOrganizationで区